

乙訓保健所管内の感染症発生動向調査による週報 (小児科定点、インフルエンザ定点)

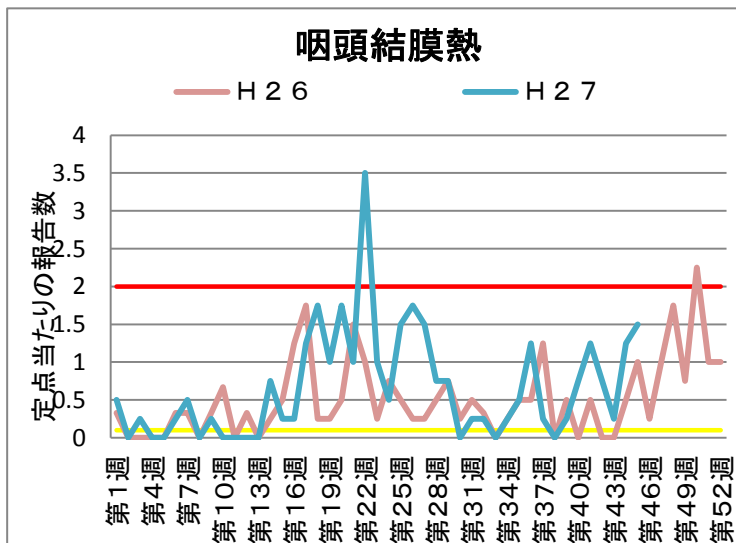
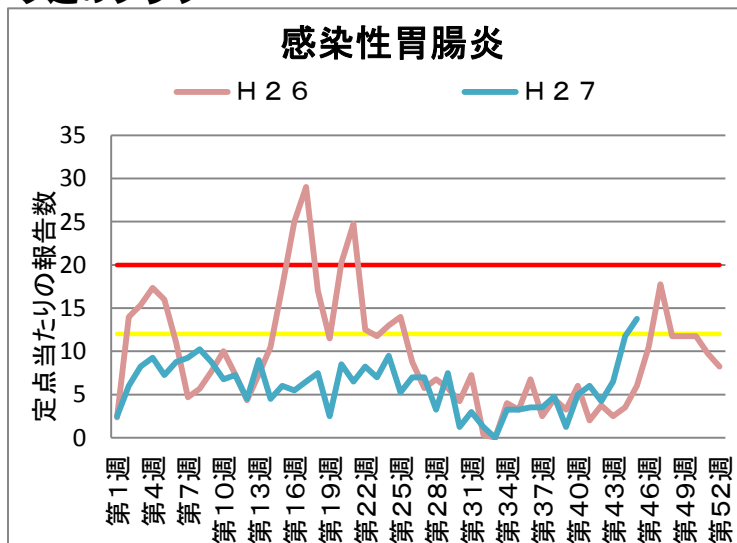
第 45 週 平成27年11月2日 ～ 平成27年11月8日

今週のコメント

○ 感染性胃腸炎の報告が定点あたり13.75まで増加しています。例年、ノロウイルスによる感染性胃腸炎が増加する時期ですが、今シーズンは新型ノロウイルス(GII.17)の流行拡大の可能性が予想されています。手洗いの徹底、食品の十分な加熱、嘔吐物等の次亜塩素酸ナトリウム消毒液による迅速かつ適切な処理方法などが大切です。

○ 乙訓地域では、まだ、インフルエンザの定点報告はゼロですが、今週、京都府内の公立学校でインフルエンザによる学級閉鎖は今シーズン初めてありました(京丹後市内)。

今週のグラフ



* 赤線 流行警報基準値です 黄線 警報継続基準値です

今週の報告状況

| 疾病名 | 定点当たりの報告数 | 疾病名 | 定点当たりの報告数 |
|---------------|-----------|---------|-----------|
| インフルエンザ | - | 手足口病 | - |
| RSウイルス感染症 | 0.5 | 伝染性紅斑 | 0.25 |
| 咽頭結膜熱 | 1.5 | 突発性発しん | 1 |
| A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 | 1 | 百日咳 | - |
| 感染性胃腸炎 | 13.75 | ヘルパンギーナ | - |
| 水痘 | 1 | 流行性耳下腺炎 | - |

定点当たりの報告数 = 1週間の報告件数総数 / 定点数

* 乙訓管内 インフルエンザ定点数：7箇所、小児科定点数（インフルエンザ以外の疾病）：4箇所

参考資料等

報告週対応表

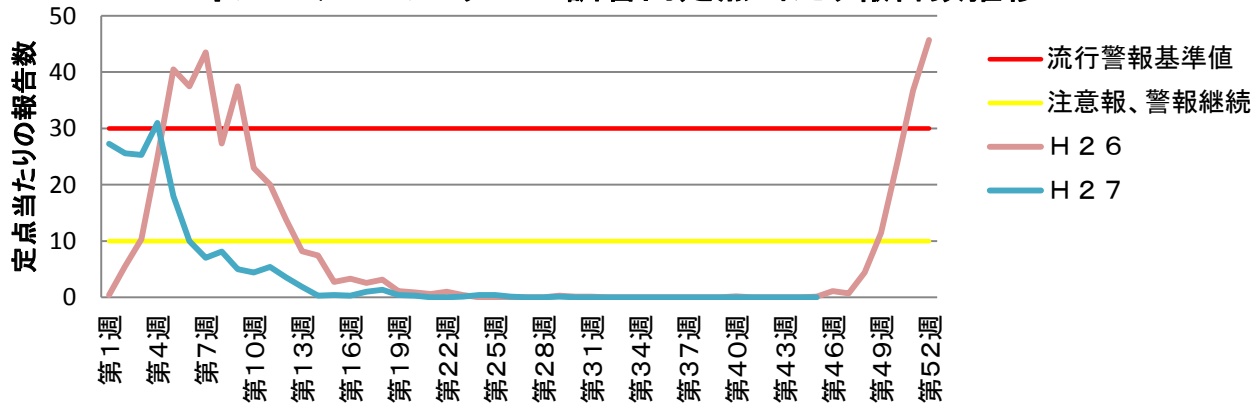
警報・注意報基準値の説明

<http://www.nih.go.jp/niid/ja/calendar.html>

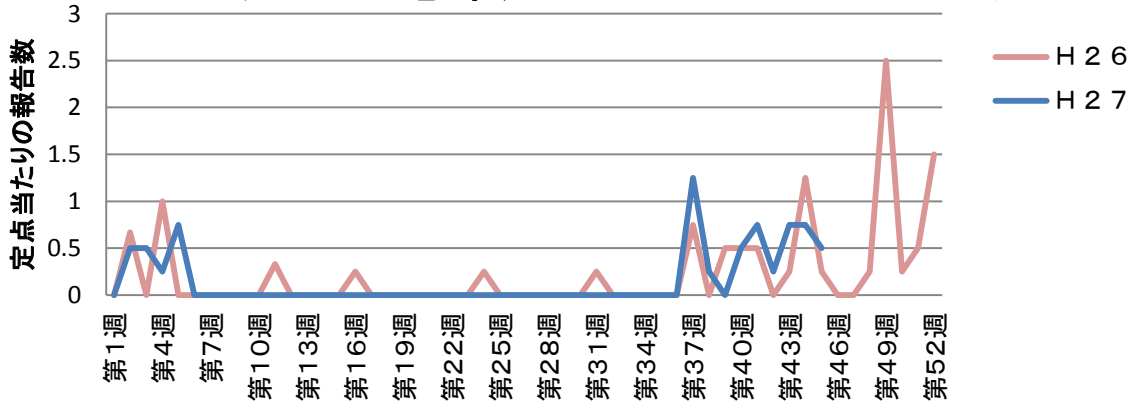
<http://idsc.nih.go.jp/disease/influenza/inf-keiho/guide05.html>

定点報告による各疾病の推移

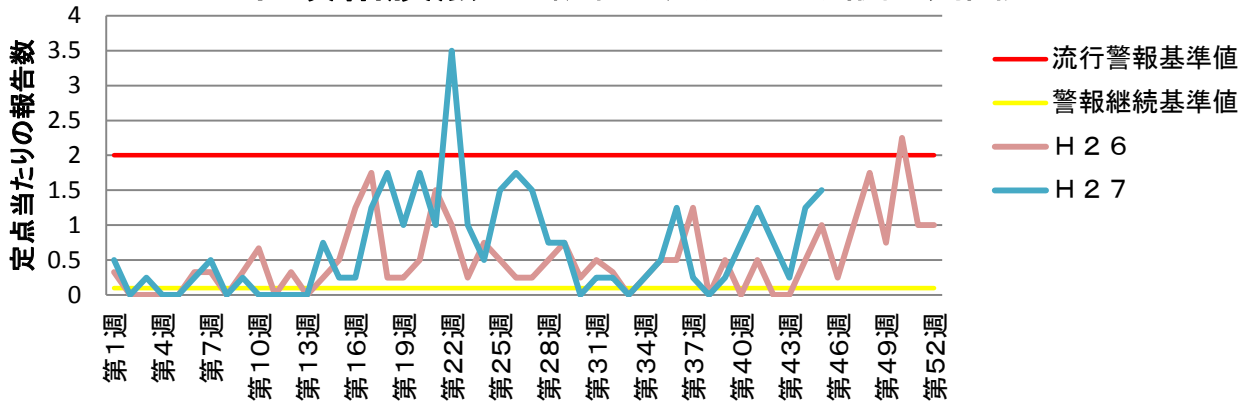
インフルエンザ 乙訓管内定点当たり報告数推移



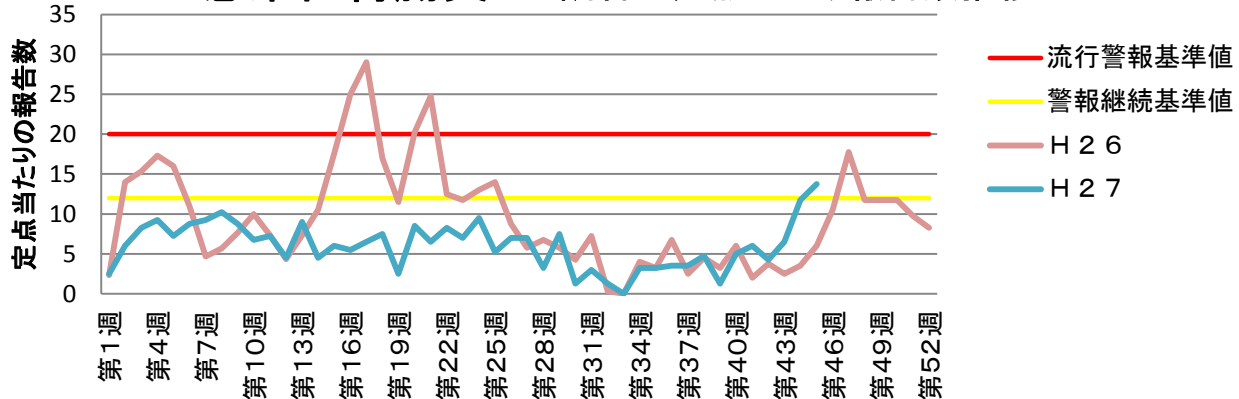
RSウイルス感染症 乙訓管内定点当たり報告数推移



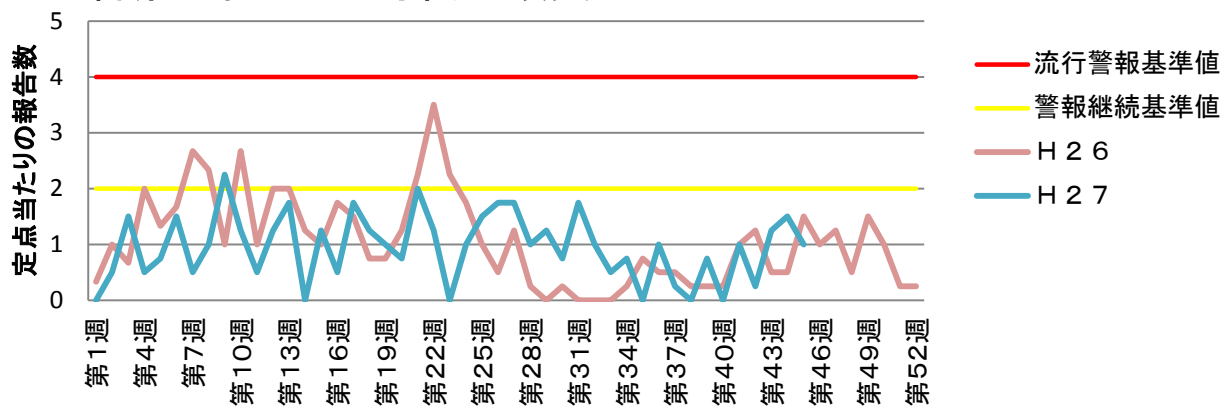
咽頭結膜熱 乙訓管内定点当たり報告数推移



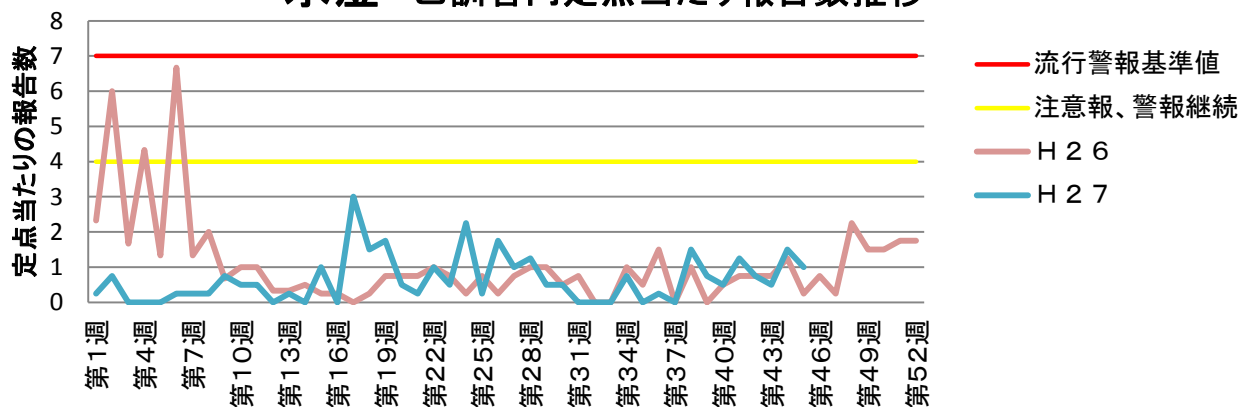
感染性胃腸炎 乙訓管内定点当たり報告数推移



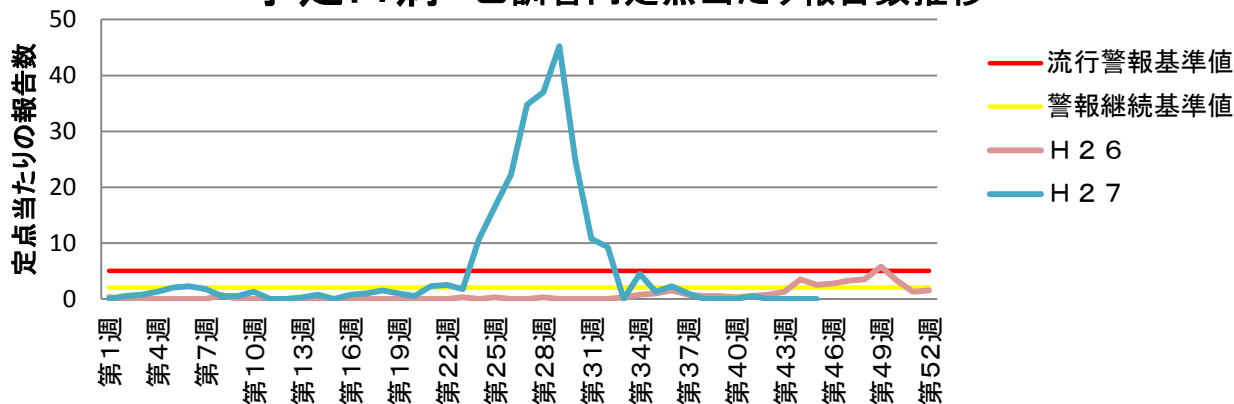
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 乙訓管内定点当たり報告数推移



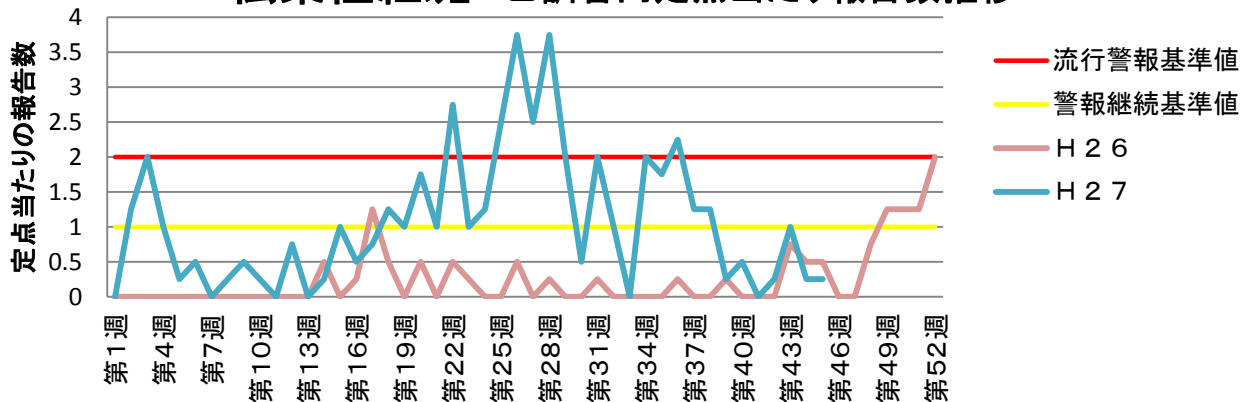
水痘 乙訓管内定点当たり報告数推移



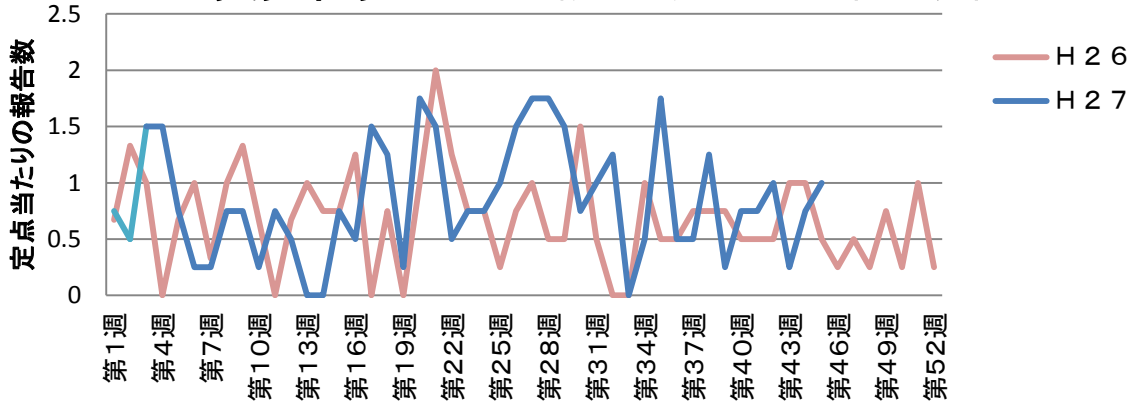
手足口病 乙訓管内定点当たり報告数推移



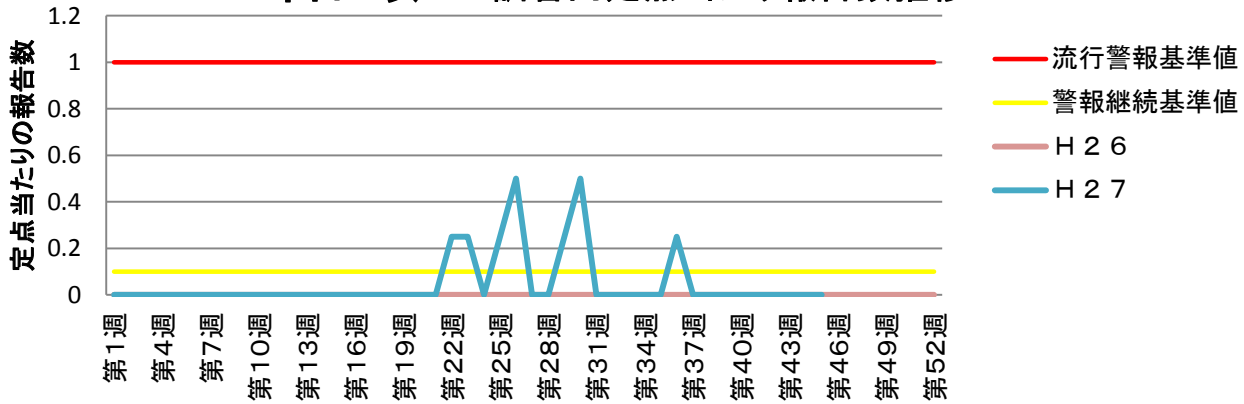
伝染性紅斑 乙訓管内定点当たり報告数推移



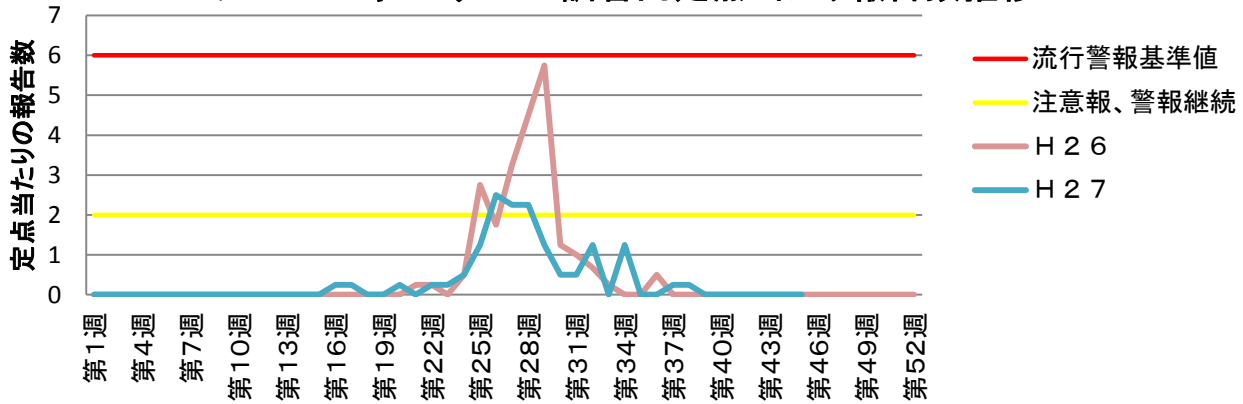
突発性発しん 乙訓管内定点当たり報告数推移



百日咳 乙訓管内定点当たり報告数推移



ヘルパンギーナ 乙訓管内定点当たり報告数推移



流行性耳下腺炎 乙訓管内定点当たり報告数推移

